

---

# 一 般 質 問 通 告 書

---

(通告者 10名)

平成21年裾野市議会6月定例会

日

夜

6月17日(水)

- 1 増田喜代子 議員……1 P～2 P
- 2 三富美代子 議員……3 P
- 3 二見 榮一 議員……4 P～6 P
- 4 八木 長生 議員……7 P～8 P

6月18日(木)

- 5 杉本 平治 議員……9 P
- 6 大庭 高志 議員……10 P～11 P
- 7 小澤 良一 議員……12 P～13 P

6月19日(金)

- 8 岡本 和枝 議員……14 P～15 P
- 9 小林 俊 議員……16 P
- 10 渡部 昭三 議員……17 P～18 P

<p style="text-align: center;">質 問 議 員 項 質 問 事 項</p>	<p style="text-align: center;">質 問 の 要 旨</p>	<p style="text-align: center;">答 弁 要 求 者 職 名</p>
<p>1. 増 田 喜 代 子</p>	<p>第3次総合計画は平成11年度を初年度とし、平成22年度を目標年次とした計画であり、今年度は計画も終盤に当たると認識しております。第3次総合計画策定時、私は公募で新世紀マスタープラン全市民委員となり、グループ内で熱く意見交換をいたしました。市民と行政が裾野市の将来を考える大変良い機会を与えていただいた当時を懐かしく思い出します。第4次総合計画についても昨年の9月の総務委員会での同僚議員の質疑に第3次総合計画と同様、全市民委員会地域別委員会等を設置して策定との答弁がありました。前回より進め方が遅いのではないかと憂慮しています。この策定は大変重要なもので、じっくりと時間をかける必要があると思います。この事について当局の見解を伺います。</p> <p>(1) 策定にむけた今後のスケジュールについて</p> <p>(2) 住民の意見の集約の現状と今後の方針について</p> <p>(3) 行政職員の関わり方について</p>	<p style="text-align: center;">市 長</p>
<p>2 観光に対する裾野市の位置づけについて</p>	<p>富士山静岡空港が6月4日に開港します。この事により静岡も大交流時代の幕開けとなり、観光はこれからの新産業の創出にもつながると私は考えます。</p> <p>これまで観光について何度か質問をさせていただいており、当局も前向きに答弁をされてはいますが、観光に対して新しいアクションがありましたか。以下当局の見解を伺います。</p> <p>(1) 裾野市として観光産業をどのように位置づけされるのか。</p> <p>(2) 観光協会に対して行政の役割はどのようにお考えですか。</p> <p>(3) 観光に対して、関係部署内の調整はどのようにお考えですか。</p>	<p style="text-align: center;">市 長</p>

<p style="text-align: center;">議員 事項 質問 質問</p>	<p style="text-align: center;">質 問 の 要 旨</p>	<p style="text-align: center;">答弁要求者 職 名</p>
<p>3 市民農園について</p>	<p>遊休農地の利用、親子のふれあい、自給率アップなど身近に市民農園が欲しいとの声をたくさん聞きます。インターネットで「裾野市 市民農園」と検索すると久根の富士見農園【24区画】、須山のすくすく農園【36区画】が表示されます。富士見農園は現在、空き区画なしとも記されており身近で気軽に家庭菜園を行うことはなかなか難しいと思います。昨年、私たちは遊休農地を借りて小麦作りに挑戦しました。子どもも含めて80余名の参加があり、種蒔き、麦踏、草取りを経験し、5月末に収穫をしました。その仲間も市民農園を熱望しており、農業熱は今後増すと思われます。作物を育てる喜びを多くの方に経験していただきたい。以下当局の見解を伺います。</p> <p>(1) 市民農園に対する考えかたについて</p>	<p>市 長</p>

質問事項 議員 質問事項	質問の要旨	答弁要求者 職名
2. 三 富 美 代 子		市 長
1 バス交通について	<p>平成20年度の市民意識調査報告書によりますと、「鉄道・バスの便利さ」についてのアンケート調査では、「やや不満」と「不満」をあわせた不満を感じている人の割合が高く、約6割という結果となっています。</p> <p>(1) 裾野駅循環バス「すそのーる」の実施により、利便性が図られ、循環バスの運行している地域は改善をされていますが、循環バスの運行していない地域では、多くの市民が不満を感じています。「すそのーる」の運行していない地域への対策について、市長のご見解を伺います。</p> <p>(2) 「すそのーる」は、裾野駅を起点に3路線を循環していますが、3路線の中で利用者の少ない富沢・桃園循環のバスについて、例えばバスの本数を減らして、その分を富岡地域で「スクールバス」に活用をしていくお考えはありませんか。市長のご見解を伺います。</p>	市 長
2 保育園への入園予約制導入について	<p>入園予約制により、子どもの将来の保育園内定を受けられるようにすることで、保護者が育児休業の取得後に円滑に職場復帰できるような環境を整えることが大切であると思います。早くから保育園入園が決まることで、家庭でゆっくりと愛情を育んでいただき、また、内定保育園の行事への参加などを通して、安心して、地域で子育てができるようになると考えます。入園予約制の導入について、市長のご見解を伺います。</p>	市 長
3 介護支援ボランティア活動の推進について	<p>地域ではつらつとボランティア活動をされている高齢者を支援するため、市の指定するボランティア活動にポイントを付与する制度を導入してはいかがでしょうか。</p> <p>ポイントは、介護保険料や介護サービス利用料に充てることができ、実質的な保険料負担軽減にもつながります。更に、高齢者が活動を通じて、社会参加・地域貢献ができ、自身の健康増進を図ることで介護予防にも役立ちます。介護支援ボランティア制度の導入について、市長のご見解を伺います。</p>	市 長

<p style="text-align: center;">質 問 議 員 質 問 事 項</p>	<p style="text-align: center;">質 問 の 要 旨</p>	<p style="text-align: center;">答 弁 要 求 者 職 名</p>
<p>3. 二 見 榮 一</p>		<p style="text-align: center;">市 長</p>
<p>1. 行財政改革について</p>	<p>昨年12月議会の行財政改革に引き続き、関連する質問をいたします。</p> <p>先日(5月8日)の報道によると、トヨタ自動車の2010年3月期の連結決算における営業損益は8,500億円という史上空前の赤字になるとの業績予想が発表されました。世界同時不況による未曾有の販売減の結果、2年連続の赤字となり、09年3月期の4,610億円より大幅に拡大する見通しになっています。幅広い関連産業に影響を与えるトヨタが、2010年3月期も引き続き巨額の赤字となる「トヨタショック」は日本経済の低迷が長引くのではないかという懸念をも感じさせます。外需依存の産業構造にも相通ずることから、市財政に対する影響は大きいものがあると思われます。また一方、本年4月から自治体財政を再建するための新しい法律で、08年決算から適用される「地方財政健全化法」が施行されている。新法では、3セクも含めた「実質赤字比率」「将来負担比率」等々の4指標で多面的に診断することが目的となっている。裾野市が即、この新法によりレッドカードを出される心配はないと思うが、トヨタの営業損益に象徴されるように、これからの税収いかによっては、早期に財政健全化策を講ずる必要があると思われる。このことから、次の数点についてお伺いします。</p> <p>(1) 市財政の見通しについて</p> <p>ア 裾野市の中期的財政見通しについて、どのように考えているのか。</p> <p>イ 財政見通しに対する抜本的対応策を講ずる必要があると思うが、どのように考えているか。</p> <p>ウ 対応策があるとすれば、その概要について、お示してください。</p> <p>(2) 効果的な委託の実施、指定管理者制度のあり方について</p> <p>ア 現在の指定管理者の監督体制は職員数を含め、十分に機能していると考えているか。</p> <p>イ 所管事務局は指導監督やチェックのための適切な人員配置を行い、そのために必要な体制を整備すべきと思うが、どのような体制になっているのか。</p> <p>ウ 委託期間が長くなることで、チェック体制が行き届かなくなる恐れがある。どのような体制をとっているのか。</p>	

<p style="text-align: center;">質 問 議 員 質 問 事 項</p>	<p style="text-align: center;">質 問 の 要 旨</p>	<p style="text-align: center;">答 弁 要 求 者 職 名</p>
<p>2 発達障害者支援法の取り組みについて</p>	<p>エ 指定管理者の財政状況などのチェックに専門知識が必要となってくるので、個別外部監査導入をすべきと思うが、どのようになっているのか。</p> <p>(3) 人材育成、人材活用について</p> <p>ア 一人ひとりの職員は、日々努力していると思うが、職員の活用に対し、組織としての戦略性が乏しく感じる。職員の能力・個性を生かし、組織を活性化するためには、今後、どのように人材を育成し、活用していくのか。</p> <p>イ 今後の行政計画や市の将来的なあり方と人材育成をどう結びつけ、整合を図っていくのか。</p> <p>ウ 今後の職員の人材活用は、技能職や福祉職を事務系職場に配置し、その活用を進めるとともに技能福祉系部門に、より一層民間活力を導入していくなど、大胆かつ積極的に官民の人材を活用すべきと思うが、考えを伺う。</p> <p>待ち望まれていた発達障害者支援法は平成16年12月3日に成立し、平成17年4月から施行された。それまで、自閉症や高機能自閉症、アスペルガー症候群、注意欠陥／多動性障害、学習障害などの発達障害は法律や制度の谷間におかれていて支援の対象とならない。あるいは、特性にあった支援が受けられないまま放置されていました。この法律の施行は発達障害に対する社会的な理解の向上や発達障害を持つ本人及び家族に対する支援体制の整備につながるものとして、大いに期待しているところであります。今回は支援法が単なる啓発法とならないよう支援サービスの具体化について質問をいたします。</p> <p>(1) 裾野市における発達支援の人材育成はどのように考えているのか。更に裾野市に生まれた発達障害の子供達はすべて幸福にしていく情熱のある発達支援のビジョンについて市長の見解をお伺いします。</p>	<p style="text-align: center;">市 長</p>

<p style="text-align: center;">質 問 議 員 項 質 問 事 項</p>	<p style="text-align: center;">質 問 の 要 旨</p>	<p style="text-align: center;">答 弁 要 求 者 職 名</p>
<p>3 災害時要援護者避難支援計画の推進について</p>	<p>(2) 発達障害支援センターは、裾野市の発達障害支援において、どのような存在になっているのか、又、裾野市として発達障害支援体制・確立のための協議会等の設置が必要と思いますが、どのように考えているのか、お伺いします。</p> <p>(3) 保育・教育・就労のさまざまな場面において、相談に行っても門前払いを受けたり、たらい回しにされることが起きないように、「関係部署の連携による適切な支援体制の整備」はどのように考えているのか。</p> <p>(4) 発達障害者が社会的に自立してゆくには、療育体制が重要になってきます。療育が遅れることは本人や家族、社会にとっても大変な問題になりますし、早期発見・早期療育こそ、この法律の目的であり、裾野市としての責務でもあります。どのように進めていくのかお伺いします。</p> <p>平成19年12月定例会において、災害時要援護者避難支援計画の推進について質問し、19年度内に「対象となる要援護者の範囲把握方法、支援方法などの全体的な考え方」と「個人情報の保護も踏まえた要援護者リストの作成」を実施。20年度においては、「要援護者リストをもとに個別計画を策定」「避難誘導や安否確認の訓練を実施」との答弁があった。活動状況についてお伺いします。</p> <p>(1) 災害時要援護者避難支援計画について、どこまで推進できているのか、お伺いします。</p> <p>(2) 19年度内、および20年度に活動できなかった理由は何なのか、お伺いします。</p>	<p style="text-align: center;">市 長</p>

<p style="text-align: center;">質 問 議 員 質 問 事 項</p>	<p style="text-align: center;">質 問 の 要 旨</p>	<p style="text-align: center;">答 弁 要 求 者 職 名</p>
<p>4. 八木長生</p>	<p>昭和46年1月1日裾野市制が施行され、それを記念して、初代市長遠藤佐市郎氏作詞、教師だった勝又勝右衛門氏作曲、作曲家服部正氏補作曲で『裾野市歌』が誕生しました。</p> <p>市制施行以来本年で28年、市歌を聴くことは殆んどありません。そこで、裾野市老人クラブ連合会では高村会長の提唱で市老連、地区老連（宮岡等5地区）、単老（各町）の総会や各種集会で『裾野市歌』を合唱することを市老連の総会で決め、各単老にテープと楽譜を配布し、現在実践に入っています。</p> <p>横浜市においては市民の老若男女、誰もが市歌を口ずさみ歌えることができるとのこと。知り合いの横浜市民に聞いたところ事実のようです。公立小・中学での入学式、卒業式では昔から必ず合唱され、この9年間の経験が、校歌と共に市歌を市民が口ずさむ大きな原因となっており、今では横浜市の記念式典や各種団体の総会や記念集会でも必ず歌うようになっているとのことです。</p> <p>老人クラブの努力だけでは市民への啓蒙が弱いので、市当局のバックアップで次のことを実行方願います。</p> <p>(1) 朝夕の無線放送で流して下さい。</p> <p>(2) 市当局の市民憲章を唱和する記念式典等では必ず合唱するようにして下さい。</p> <p>(3) 市内の各種団体にも呼びかけて、年次総会とか記念集会で合唱するようお願い指導して下さい。</p> <p>(4) 特に大事なものは、市立小・中学校の入学式・卒業式や記念集会で必ず合唱するように校長会などを通じてお願い指導して下さい。市民が口ずさむにはこの事が一番重要です。</p>	<p>市 長</p>

質 問 議 員 質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 要 求 者 職 名
<p>2 生涯学習センターの団体活動室のロッカーの使用改善について</p>	<p>昨年4月よりオープンした生涯学習センター（ゆうあいプラザ）は各種団体の利用が盛んとなり、特に学習室Ⅰ、学習室Ⅱと団体活動室の利用は、3ヶ月前の予約でも盛況のようです。</p> <p>各種団体も利用料金が半分となるため、市の登録団体としての認可団体が増え、又希望があれば団体活動室内のロッカーを、団体の資料や機材を置いておく専用ロッカーとして無料貸出しをしています。</p> <p>しかし、団体活動室が会議や講演等で使用している時は、ロッカーの必要資料や機材の取出しができません。</p> <p>そこで次の改善対策を、ぜひ実行して下さい。</p> <p>(1) 団体活動室のロッカーが現状のままであれば、一日の午前、午後の3回ぐらいを団体活動室の使用を中断してロッカーの使用時間帯をつくって下さい。</p> <p>(2) 団体活動室のロッカーを、1フロビー等に移動して、一日中いつでも使用できるようになり、団体活動室も学習室Ⅱと同じぐらいの広さとなり、利用度がさらに増加すると思いますので、工事費がかかりますが(1)の対応ができなければ、将来のためにも早急に決断をして下さい。</p>	<p>市 長</p>

<p style="text-align: center;">質 問 議 員 質 問 事 項</p>	<p style="text-align: center;">質 問 の 要 旨</p>	<p style="text-align: center;">答 弁 要 求 者 職 名</p>
<p>5. 杉 本 平 治</p>		<p style="text-align: center;">市 長</p>
<p>1 安定的な財源の確保について</p>	<p>昨年アメリカより端を発した世界不況は、我が国のみならず、我が市においても多大な影響を受け、法人市民税の大幅な減収により財源不足となり、事業計画の変更を余儀なくされました。安定した市民サービスを維持し、安心して暮らせるまちにするには、財源不足は致命傷と考えます。そこで以下について伺います。</p> <p>(1) このような状況下で、安定的な財源確保をするため、どのような施策を考えているか。</p> <p>(2) 市有財産の有効活用について、どのように考えているか。</p> <p>(3) 民間活力の導入については。</p>	<p style="text-align: center;">市 長</p>
<p>2 裁判員制度開始に伴う一時保育について</p>	<p>裁判員制度が開始されるに当り、裾野市では一時保育の優先的な受け入れ、また、無料化は、対象者にとりましては大変有り難いことと思います。そこで、次の事を伺います。</p> <p>(1) 児童を預けた親（対象者）の個人情報保護のルール作りはできているか。</p>	<p style="text-align: center;">市 長</p>

<p style="text-align: center;">質 問 議 員 質 問 事 項</p>	<p style="text-align: center;">質 問 の 要 旨</p>	<p style="text-align: center;">答 弁 要 求 者 職 名</p>
<p>6. 大庭高志</p>	<p>タクシーやJR東日本の列車内、県内の都市の繁華街での歩行喫煙の禁止条例等愛煙家にとっては肩身の狭い世の中になってきている。愛煙家にもルールに則った喫煙は当然の義務として受け入れなければいけない。しかしルール作りの際、喫煙者の意見を聴取しないで世の中のブームに乗り一方的に喫煙行動を限定していくことは民主主義に反する行為である。まるで私達愛煙家には人権は無いが如き振る舞いにいささか憤りを感じる。そこで以下伺う。</p> <p>(1) 庁舎内の喫煙場所を地下食堂横に限定する際、喫煙者の意見をどのように聴取し、どんな意見があったのか伺う。又それに対しどのような話合いで現在の様な措置になったのか経緯の詳細を伺う。</p> <p>(2) 限定してから2ヶ月半が経つが、職員の職務能率や庁舎利用の市民からの利便性等の評判はどうか伺う。</p> <p>(3) 喫煙所が市民の目につかない所がよいのなら、屋上にも喫煙所を設けて戴きたいが如何か。その際放置してある清浄機も有効利用しては如何か。</p>	<p style="text-align: center;">市 長</p>

<p style="text-align: center;">質 問 議 員 質 問 事 項</p>	<p style="text-align: center;">質 問 の 要 旨</p>	<p style="text-align: center;">答 弁 要 求 者 職 名</p>
<p>2 地域振興策について</p>	<p>3月定例会では地域振興について自治会の活性化の提言をさせていただいたが、今回は地域経済の活性化と駅西地区区画整理事業の成功の為の提言をさせて戴く。地域経済では経営戦略会議でファルマパレー構想への提言や新工業団地の誘致等も行われているが、商業については「すそのーる」や「ガーデンシティすその」の施策も緒に就いたが未だインパクトに欠けている感がある。「すそのーる」は市民に認知され効果が上がってくるのに今少し時間が掛かると思われるが、「ガーデンシティすその」の役割、運営目的について、当局や他議員から違った認識のもと議会での質問も展開されている。そこで以下伺う。</p> <p>(1) 「ガーデンシティすその」の役割、目的を当局はどうとらえているか。</p> <p>(2) 区画整理事業を成功に導くためのソフトをどのように考えているか。</p> <p>(3) 地域雇用の為の「駿東地域職業訓練センター」の利用状況はどうか。</p> <p>(4) 裾野市独自の雇用対策は何か。</p>	<p>市 長</p>

質問議員 質問事項	質問の要旨	答弁要求者 職名
7. 小澤良一		市長
1 「すそのーる」の運行見直しと公共交通空白区域対策	<p>「すそのーる」の実証運行が09年度で終了する。実証運行の実績と市民意見を反映しての見直しがされると考えているが。</p> <p>(1) 実績と見直しの考えを伺う。</p> <p>(2) 公共交通空白地域で自転車等の移動手段を持たない交通弱者対策を伺う。</p>	市長
2 地名を生かしたまちづくりを。	<p>地番の字名はその地域の地名を現し、なぜこのような地名になったのか好奇心が湧き上がる。地名は観光資源であり地域の愛着に繋がると考え、まちづくりに地名を生かす事を提案する。</p> <p>(1) 「中央公園」を「五竜館」に。</p> <p>(2) 市道路線番号を地名路線名に。</p>	市長
3 裾野市の恵まれた環境と産業振興	<p>(1) 自然環境が豊かな裾野市。だが人工林に覆われた環境では歓迎されない。県道仙石原新田線沿いの人工林を自然林に樹木の変更をすることについて提案してきたが、進展は有るのか伺う。</p> <p>(2) 200ヘクタールの間伐事業から生ずる間伐材はほとんど活用されず、山に放置されているのが実情である。間伐材を活用してのエネルギー政策や間伐材そのものを生かす施策を伺う。</p> <p>(3) 鈴木副市長は、外需から内需重視の産業構造の必要性を説くが、裾野市の産業のあり方と現存する企業との関連性をどのように考えているのか伺う。</p>	市長 副市長

<p style="text-align: center;">質 問 議 員 質 問 事 項</p>	<p style="text-align: center;">質 問 の 要 旨</p>	<p style="text-align: center;">答 弁 要 求 者 職 名</p>
<p>4 高校生の授業料支援と 新型インフルエンザ対策</p>	<p>(1) 経済の低迷で職を失う、あるいは低所得となり生活に困っている世帯に対して、高校性の授業料の支援はできないのか伺う。</p> <p>(2) 新型インフルエンザ対策として、厚生労働省は保険証の資格証保有者の世帯に対して、スムーズな受診ができるような方針を打ち出しているが、裾野市の対応を伺う。</p> <p>(3) 新型インフルエンザ対策として、マスクの着用の有効性と使い捨てを促している。低所得世帯には、良いと言われても先立つお金の問題がある。インフルエンザ対策として支援策を伺う。</p>	<p style="text-align: center;">市 長</p>

質問議員 質問事項	質問の要旨	答弁要求者 職名
8. 岡本和枝	<p>6月に入っても早朝6時前から大型ダンプが入り、まるで残土処理場と化している。隣接地への土砂の流入があり、法面は不安定に迫り上がり、防災・安全対策がとられた形跡はない。</p> <p>そもそも、この土砂投入に対し、「裾野市土砂等による土地の埋め立て等の規制に関する条例」の適用除外としたことが問題である。</p>	市長
1 東中南側谷間への土砂搬入について	<p>(1) 「H14.4.1」に農地形状変更を適用除外としたのは、誰なのか。その理由は何か。</p> <p>(2) 「規制に関する条例」および「条例施行規則」の何条を該当させたか。</p> <p>(3) 4月～5月に工事は完了との話であったが、未だ搬入は続いている。どういうことか。</p> <p>(4) 災害防止対策、環境保全の指導をしているとのことであったが、この間、具体的にどのような指導を行ったのか。そして業者はどのような対策を行ったのか。</p> <p>(5) 業者が土砂搬入を始めて5年目に入る。これまでに完成した畑の面積はいくらか。</p>	市長
2 幼児教育は民営化しないで、裾野市公教育の一層の発展を	<p>(1) 「裾野市幼児施設連絡調整協議会」が設置されました。幼稚園待機児童解消対策等について協議がされる。行政主導の、先に結論ありきではなく、「こどもの最善の利益を保障する制度は何か」、「幼児教育に対する公の責任」などを協議の基本におくべきだと思うが、現在の協議の到達点はどのようなものか。</p> <p>(2) 昨年度、次世代育成支援行動後期計画策定に向けてのニーズ調査が取り組まれました。幼児教育、特に幼稚園3歳児入園に関連するニーズ調査はあったか。あれば、その結果はどうであったか。</p>	市長

<p style="text-align: center;">質 問 議 員 質 問 事 項</p>	<p style="text-align: center;">質 問 の 要 旨</p>	<p style="text-align: center;">答 弁 要 求 者 職 名</p>
<p>3 「保険あって介護なし」の施設介護にしないために</p>	<p>(1) 第4期介護保険事業計画（平成21～23年度）の施設サービスは新しい施設の開設計画もなく、医療制度改革のため療養型病床は廃止削減となっている。            保険料負担は増えるが介護施設は待機者がある。入所希望しても入れない状況がある。利用料金の負担も重い。高齢者が住み慣れた地域で過ごせることと、低所得であっても安心して入所できる施設が必要です。市の対応を伺います。</p> <p>(2) 地域包括支援センターを2カ所に充実を。介護ケアプラン作成や、認知症対策の専門員の配置など、ますます役割が求められる地域包括支援センター。介護予防の中核拠点として、人口比からして北部に1カ所設置を必要と思うがどうか。</p>	<p style="text-align: center;">市 長</p>

質問事項 議員	質問の要旨	答弁要求者 職名
9. 小林 俊		
1 CO2削減	<p>(1) 裾野市行政活動でのCO2削減の現状、見通しはどうか。対策は。</p> <p>(2) 市内企業活動、市民活動に対してはどう見ているか。現状、見通し、対策はあるか。</p>	市長
2 介護保険	<p>今年度の制度改変での影響、見通しはどうか。利用者の立場からの見解を。</p>	市長
3 市民の安全・安心を確保するための方策は	<p>昨年の秋葉原事件のようなことが、もし不況で増えるようなことがあるとすれば、安全・安心への備えを怠るわけにはいかない。市の見解を問う。</p>	市長

質問事項	質問の要旨	答弁要求者 職名
10. 渡部 昭三	<p>平成21年度における観光行政の政策について、裾野市では、「地域に根ざす富士山文化都市づくり」「新たな観光地づくり」「観光による地域の活性化」「裾野の魅力のPR」等事務事業の推進目標を掲げ、裾野市を全国にアピールしていこうと表明されています。</p> <p>5月11日には、富士山を共通項に連携し、富士山地域周辺の6市町で「富士山ネットワーク会議」を立ち上げたという報道がなされました。</p> <p>そして、6月4日には「富士山静岡空港」が開港し、いよいよ富士山地域周辺の観光振興に大きな力となります。空港利活用事業にも積極的に取り組むことが望まれます。</p> <p>「富士山ネットワーク会議」においても関係団体とともに将来ビジョンを掲げ、「富士山観光ネットワーク化」に早期に取り組み、6市町の連携を強め効果の上がる会議の運営を図ってもらいたいと思います。そこで以下伺います。</p> <p>(1) 「富士山ネットワーク会議」の設立目的について伺う。</p> <p>(2) 「富士山ネットワーク会議」の6市町が抱えている、富士山を共通に、解決すべき広域課題や行政課題等、どのような課題があるのか、具体的事項を伺う。</p> <p>(3) 地方分権が進む中で、新たな自治体構築に向けて、調査研究されていますが、「富士山ネットワーク会議」の立ち上げは、広域的行政体制推進の延長線上にあるのか、当局の考えを伺う。</p> <p>(4) 「富士山ネットワーク会議」は6市町の各企画政策担当責任者で構成する幹事会、および担当職員による研究会を設け、調査研究を進めるとの報道がありました。 当市における職務担当について、組織・職員配置等どのように考えているか伺う。</p> <p>(5) 「富士山ネットワーク会議」の6市町において実施されている各種のスポーツイベントを通して連携を図っていくとのことですが、概要と当局の考えを伺う。</p>	市長

<p style="text-align: center;">質 問 議 員 質 問 事 項</p>	<p style="text-align: center;">質 問 の 要 旨</p>	<p style="text-align: center;">答 弁 要 求 者 職 名</p>
<p>2 「富士山静岡空港」の利活用促進事業と「富士山観光ネットワーク化」について</p>	<p>(1) 「富士山ネットワーク会議」の広域的な活動方針に観光振興が含まれているが、6月4日に開港した「富士山静岡空港」を利用した観光振興を図ってはどうか、当局の考えを伺う。</p> <p>(2) 「富士山ネットワーク会議」メンバーによる交流調査を目的とした現地視察を行ってはどうか、当局の考えを伺う。</p>	<p style="text-align: center;">市 長</p>